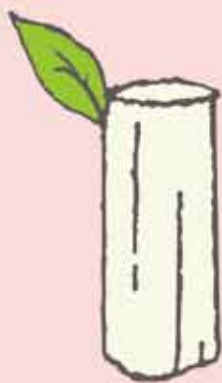
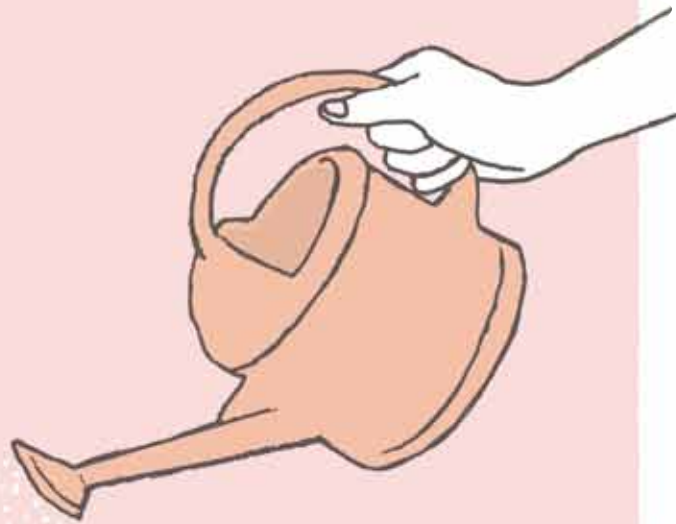


出る杭を伸ばす。

「出る杭は打たれる」とはいうけれど、
それでは地域は変わりません。
このセミナーは、「出る杭」になろうとする
女性を伸ばすセミナーです。



創業スクール
女性起業家コース
開講

女性のよさを活かす 女性のための起業塾

地域でこんな商品があったら、こんなサービスがあったら、もっと暮らしやすいと思いませんか？

女性の視点を活かし、あなたの思いをビジネスという「カタチ」にします。

ビジネスに必要な知識の習得だけでなく、持続可能なビジネスプラン作成のサポートをします。

1月8日、10日、12日、15日

10時～17時（1日6時間）受講料：10,800円

会場：旧堀部家住宅 / 愛知県犬山市大字犬山南古券 272

平成26年度地域創造促進事業

主催：特定非営利活動法人市民フォーラム21・NPOセンター

問い合わせ先：特定非営利活動法人市民フォーラム21・NPOセンター

〒462-0819 愛知県名古屋市北区平安1丁目9番22号

TEL052-919-0200 FAX052-919-0220

e-mail:kawashima@sf21npo.gr.jp 担当：川島、稲垣

URL; <http://www.sf21npo.gr.jp>



女性のよさを活かす 女性のための起業塾 / カリキュラム

| | | | |
|--------------------|-------------|---------------------------------|---|
| 1日目 1/8 (木) | 10:00-12:00 | オリエンテーション | ・カリキュラム全体の説明 ・本スクールの意義とねらい ・ビジネスプランの作成についての説明 ・自己紹介(アイスブレイク) |
| | 13:00-15:00 | 先輩起業家から学ぼう | ・創業の体験談 ・創業にあたっての心構え ・受講生へのメッセージ |
| | 15:00-17:00 | 起業への期待とチャンス | ・起業で地域を元気に ・多彩な法人形態と経営の特徴 ・女性の良さをいかしたビジネスモデルとは |
| 2日目 1/10 (土) | 10:00-12:00 | ミッション・ビジョンはなぜ必要か | ・ミッション・ビジョンはなぜ必要か ・ビジョンを描く" |
| | 13:00-15:00 | "ビジネスモデルとは魅力ある事業" | ・営利・非営利のビジネスモデルとは ・ビジョン達成のための有効な事業の企画立案 ・有効な事業群と戦略計画" |
| | 15:00-17:00 | 法務、労務 | ・創業時と創業後に必要な手続き ・知的財産や特許についての申請 ・商取引の基本となる法律の基礎知識(契約書の作成方法など) |
| 3日目 1/12 (月) | 10:00-12:00 | マーケティングを学ぶ | ・マーケティングの基礎理論 ・マーケットリサーチの方法 ・商品とサービスのコンセプト作り |
| | 13:00-15:00 | "商品やサービスを売ろう! ～営業・販売戦略を考える～" | ・新規営業開拓の方法 ・営業計画と販売計画の作成について ・販路開拓時における営業連携やパートナーシップ |
| | 15:00-17:00 | 広報戦略 | ・WebサイトやSNSなどのITを活用した広報の基礎知識 ・具体的な作成ポイント |
| 4日目 1/15 (木) | 10:00-12:00 | 会計の基礎知識 | ・会計の基礎知識 ・財務諸表の読み方、作り方、活かし方 ・資金繰りの考え方 ・税務に関する基礎知識 ・資金計画の作成ポイント |
| | 13:00-15:00 | 資金調達と公的支援制度の活用 | ・資金調達の手法(自己資金・補助金・融資等) ・創業者融資制度について ・小規模共催制度の活用について ・その他公的支援制度 ・融資や借入資料の作成ポイント |
| | 15:00-17:00 | ビジネスプラン作成ワークショップ | ・ビジネスプランの発表とブラッシュアップ |

講師プロフィール

岡村 衡一郎

株式会社スコラコンサルトプロセスデザイナー

起業で重要なポイントは自己の商品化と考え、その人のオンラインパーワンで勝負できる商品・サービスづくりを支援している。スモールビジネスも含め、多数の起業家を世に送り出す。後継者がリードする事業変革、組織変革の支援にも定評がある。「東洋経済Books Online」連載

後 房雄

名古屋大学大学院法学研究科教授、
公益社団法人日本サードセクター経営者協会代表理事

自治体と民間非営利組織の関係について、公共サービス改革とその手段としてのバウチャー制度の導入を提唱。著者に「NPOは公共サービスを担えるか」(法律文化社、2009年)、訳書にジュリアン・ルグラン「準市場 もう一つの見えざる手選択と競争による公共サービス」(法律文化社、2010年)など。

藤岡 喜美子

公益社団法人日本サードセクター経営者協会執行理事、
一般財団法人 こども財団代表理事

東京海上火災保険株式会社を経て専業主婦となり、最年少の婦人会長を務め、地域で福祉ボランティアを複数立ち上げる。町議会議員を1期務める。事業型NPOのコンサルティングには定評がある。複数の基礎自治体にて政策アドバイザーを務める。新しい公共の推進会議委員、中小企業庁NPO等新しい事業・担い手研究会委員など政府委員を歴任。著書「ここがコミュニティ」「サードセクター組織のためのビジネスモデルワークブック」

大嶋 信介

行政書士・海事代理士 大嶋法務事務所

東京都立大学法学部卒法科大学院修了後開業。営利・非営利セクターの経営支援を精力的に行い、各種法人設立、事業計画作成、助成金申請、人事制度構築などで多数の実績がある。京都指定管理者選定委員等委員を歴任。中小企業庁認定補助金申請サポート専門家、京都市文化財マネージャー、JACEVO認定サードセクター組織コンサルタント、国際研修協力機構登録、技能実習制度法的保護情報講師、日本ファンドレイジング協会、准認定ファンドレイザー、厚生労働省認可(財)職業技能振興会認定 古民家鑑定士1級、関西カウンセリングセンター認定 キャリア・コンサルタント、サイバー法人台帳「ROBINS」確認者。

川上 里美

福祉サポートセンターさわか愛知理事長

市民参加による相互サポートシステムにより、買い物などの小さな手伝いから、高齢者や障がい者の時間預託まで幅広い活動を行う。24時間365日サービス提供を行う。事業規模3億円の社会的企業に成長させる。

大塚 久俊

大塚会計事務所所長、名古屋税理士会・NPO支援専門研究会会長

昭和37年名古屋市生まれ。一般企業での勤務を経て30歳で会計事務所へ転職し、平成11年に名古屋市北区で大塚会計事務所を開業する。公益法人(NPO法人・社会福祉法人etc)と外国法人(英語圏)の会計・税務を得意としており、近年は企業の海外進出・国際相続にも力を入れている。

